

函館市と北海道ガスとの包括連携協定の更新について ～協働のまちづくりおよびカーボンニュートラルの実現～

2026年3月24日
北海道ガス株式会社

1. 包括連携協定の目的と経緯



函館市の課題

- 人口減少、少子高齢化対策
- 地域経済の活性化
- 健康増進、福祉の拡充
- 魅力あるまちづくりの推進
- ゼロカーボンシティの実現 等



北ガスの役割

- 各種イベントへの協賛、協力による地域活性化支援
- 魅力あるまちづくりへの協力
- 省エネ技術の導入促進
- カーボンニュートラルの実現へ向けた情報提供および協力 等

両者が有する人的・物的資源を有効に活用

目的

- ① 市民サービスの向上
- ② 地域の活性化
- ③ カーボンニュートラルの実現

を目指す

経緯

- 2020年8月 「協働のまちづくりに関する協定書」を締結、7分野18項目にわたる連携開始
- 2023年1月 「包括連携に関する協定書（協働のまちづくりおよびカーボンニュートラルの実現）」に名称変更、連携分野も8分野23項目に拡充し有効期間を3年間延長
- 2026年1月 現協定書の有効期間延長に関する合意書を締結、連携分野は8分野を維持、34項目に拡大した連携項目を18カテゴリーに整理

2. 連携分野と連携項目

連携分野（現行と変更なし）

連携項目（精査後の18項目）

- | | |
|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. カーボンニュートラルの実現に関すること | ①再生可能エネルギーの普及促進に関する事業
②公共施設や市有地における再生可能エネルギーの有効活用に関する事業
③函館港湾脱炭素化推進計画に関する事業
④ブルーおよびグリーンカーボン・オフセットの普及促進に関する事業
⑤ゼロカーボンシティはこだての実現に向けた普及啓発事業 |
| 2. エネルギーの有効利用・災害時の支援に関すること | ⑥学校冷暖房の省エネルギーおよび強靱化推進事業
⑦公共施設における省エネルギーおよび強靱化推進事業
⑧市道ロードヒーティングにおけるの省エネルギー推進事業
⑨災害時の相互支援に関する事業 |
| 3. 健康増進・福祉に関すること | ⑩はこだて市民健幸プロジェクト推進事業 |
| 4. 環境保全・リサイクルに関すること | ⑪食品ロス削減に繋がるエコ・クッキング促進事業 |
| 5. 地域産業の振興に関すること | ⑫食産業振興に関する事業
⑬商工業振興に関する事業 |
| 6. 観光振興に関すること | ⑭観光振興に関する事業 |
| 7. 地域の開発・活性化に関すること | ⑮函館市西部地区再整備事業
⑯地域活性化推進事業 |
| 8. 文化・スポーツの振興に関すること | ⑰函館市スポーツ推進事業
⑱函館市生涯学習推進事業 |

3. 主な連携項目および取組テーマ

【連携項目】ブルーおよびグリーンカーボン・オフセットの普及促進に関する事業

《取組テーマ》ブルーカーボン・オフセットによるカーボンニュートラルへの貢献

- ・当社がJブルークレジットを購入する事により、コンブ生産の維持拡大や地場産業の発展に貢献
- ・当社が取得したクレジットを函館市のイベントで排出したCO₂のオフセットに活用することで、ブルーカーボンの地産地活モデル構築 および JブルークレジットのPRや普及に貢献

【連携項目】函館港港湾脱炭素化推進計画に関する事業

《取組テーマ》函館港港湾脱炭素化推進計画策定および計画推進への協力

- ・2026年3月に函館市が策定した「函館港港湾脱炭素化推進計画」の推進に向け、函館みなと工場における低・脱炭素化施策の推進や船舶へのLNGバンカリングの可能性などを検討

【連携項目】函館市西部地区再整備事業

《取組テーマ》既存ストックの活性化施策におけるエネルギーソリューション提案

- ・当社が出資および参画している函館西部地区再整備事業において、空き家活用時にエネルギーソリューション提案を実施

【連携項目】各連携項目共通

《取組テーマ》各種イベントへの協賛、協力、参画

- ・函館市が実施する各種イベントに対する協賛に加え、イベントへのグループ従業員の参加やイベントブースへの出展などによる協力・参画を実施

4. 主な取組テーマ ①

【連携項目】ブルーおよびグリーンカーボン・オフセットの普及促進に関する事業

《取組テーマ》ブルーカーボン・オフセットによるカーボンニュートラルへの貢献

- ・南かやべの養殖昆布が吸収したCO₂由来のブルーカーボンのクレジット化に協力
⇒ 2024年3月、「CO₂吸収量推計の調査費用」を用途として函館市へ100万円を寄付
⇒ 2025年3月、函館市と南かやべ漁協は、公的認証機関JBEからCO₂吸収量1,462トン分のJブルークレジット認証を取得
- ・南かやべ漁業協同組合さまからJブルークレジット300トンを購入
(2025年7月に100トン、2026年1月に200トンを購入)
- ・函館市のイベントで排出されるCO₂のオフセットにJブルークレジットを活用
(エコフェスタ、グルメワンダーパーク、FOODフェスタ など)



購入



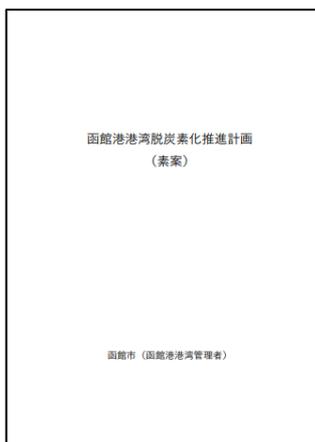
4. 主な取組テーマ ②

【連携項目】 函館港港湾脱炭素化推進計画に関する事業

《取組テーマ》

「函館港港湾脱炭素化推進計画」策定および計画推進への協力

- ・2024年12月発足の「函館港港湾脱炭素化推進協議会」メンバーとして、2026年3月の「函館港港湾脱炭素化推進計画」策定に協力
- ・港湾脱炭素化計画に貢献する施策を推進
 - ⇒ 北ガス函館みなと工場における低・脱炭素化施策推進（LED化など）
 - ⇒ 船舶へのLNGバンカリングの可能性を検討
 - ※ LNGバンカリングとは：LNGを燃料とする船舶へLNGを供給すること



【参考】 函館港港湾脱炭素化推進計画

【参考】 LED化工事を継続中の函館みなと工場

4. 主な取組テーマ ③

【連携項目】函館市西部地区再整備事業

《取組テーマ》

既存ストックの活性化施策におけるエネルギーソリューション提案

- 当社が出資および参画している再整備事業の促進
 - ※ 2021年7月、(株)はこだて西部まちづくRe-Design (略称HWeR)に出資
- その施策の一つである「既存ストックの活性化施策」においてエネルギーソリューション提案を実施
 - ※ エネルギーソリューション提案：省エネ・脱炭素化・強靱化 など



西部地区の空建物を活用し、これまでにオープンした主な建物



旧北海道庁函館支庁庁舎
↓
飲食店へ



旧ロシア領事館
↓
高級ホテルへ



旧大洋漁業函館営業所
↓
民間企業オフィスへ

4. 主な取組テーマ ④

《取組テーマ》 各種イベントへの協賛、協力、参画

【函館マラソン】

ゴールドスポンサーとして協賛、毎年約60名の北ガスグループ従業員がボランティアに参加



【函館港まつり】

北ガスグループ従業員をはじめ取引先関係者を含め200名を超える大梯団で参加



【グルメワンダーパーク函館】

イベント協賛に加え、展示ブースでは「函館真昆布」や「ブルーカーボンオフセット」についてPR



【はこだてFOODフェスタ】

イベント協賛や展示ブースに加え、会場内のLPガス配管工事やキッチンステージなどでも協力



【協賛・協力・参画したその他のイベント】

- ・はこだてエコフェスタ ・五稜郭まちなかフェスティバル
- ・海のフィールドツアー ・南茅部ひろめ舟まつり ・クリスマスファンタジー
- ・はこだて健幸アプリ「Hakobit」 など多数



はこだてエコフェスタ



五稜郭まちなかフェスティバル

《参考》 連携項目 (新旧一覧)

連携分野	No	新：連携項目	現：連携項目
1.カーボンニュートラルの実現に関すること	①	再生可能エネルギーの普及促進に関する事業	06：再生可能エネルギー普及啓発事業
	②	公共施設や市有地における再生可能エネルギーの有効活用に関する事業	24：下水汚泥エネルギー有効利用の検討に関する事項 25：自然エネルギーコミュニティ構想 27：公共施設PPAモデル活用事業 28：市有地利活用事業
	③	函館港港湾脱炭素化推進計画に関する事業	03：北極域研究船等の船舶へのLNG供給の課題や取組みに関する情報交換等 09：船舶や港湾施設等への燃油の供給のあり方の検討に関する事項 26：函館エリアでの海洋エネルギー利用洋上水素製造並びに水素利活用に関する検討会（NordSeaEra-PJ）
	④	ブルーおよびグリーンカーボン・オフセットの普及促進に関する事業	02：函館市ブルーカーボン・オフセット推進事業 29：森林J-クレジット創出プロジェクト
	⑤	ゼロカーボンシティはこだての実現に向けた普及啓発事業	05：ゼロカーボンシティの実現に向けた普及啓発事業
2.エネルギーの有効利用 ・ 災害時の支援に関すること	⑥	学校冷暖房の省エネルギーおよび強靱化推進事業	11：学校暖房設備の省エネルギー化等に関する調査研究事業
	⑦	公共施設における省エネルギーおよび強靱化推進事業	01：水産・海洋研究開発施設におけるエネルギーの有効利用に関する事項 04：函館市本庁舎の強靱化に関する事項 10：社会教育施設暖房設備の省エネルギー化等に関する調査研究事業
	⑧	市道ロードヒーティングにおける省エネルギー推進事業	08：A I 画像処理技術等を用いたロードヒーティング制御実証
	⑨	災害時の相互支援に関する事業	12：福祉避難所支援事業 30：災害時のドローン利活に関する事項
3.健康増進・福祉に関すること	⑩	はこだて市民健幸プロジェクト推進事業	14：はこだて市民健幸大学
4.環境保全・リサイクルに関すること	⑪	食品ロス削減に繋がるエコ・クッキング促進事業	15：食品ロス削減に繋がるエコ・クッキング事業
5.地域産業の振興に関すること	⑫	食産業振興に関する事業	16：食の担い手育成事業 17：はこだてF O O Dフェスタ
	⑬	商工業振興に関する事業	18：五稜郭まちなかフェスティバル 32：事業者物価高騰等緊急支援事業
6.観光振興に関すること	⑭	観光振興に関する事業	19：観光振興に関する事項
7.地域の開発・活性化に関すること	⑮	函館市西部地区再整備事業	20：函館市西部地区再整備事業
	⑯	地域活性化推進事業	31：函館市高齢者見守りネットワーク事業 33：函館市各種広告媒体の広告掲載等に関する事項 34：交通安全に関する事項
8.文化・スポーツの振興に関すること	⑰	函館市スポーツ推進事業	22：函館マラソン開催協力事業 23：函館市スポーツ推進計画
	⑱	函館市生涯学習推進事業	13：単位認定制生涯学習事業
精査の結果、廃止する項目			
1.カーボンニュートラルの実現に関すること		【廃止理由】2025年度に燃料電池撤去の方針による	07：観光資源におけるエネルギーの有効利用に関する事項
8.文化・スポーツの振興に関すること		【廃止理由】ウイズガス全国親子クッキングコンテスト終了による	21：児童・生徒等への情報発信、P R協力に関する事項

2050年以降のカーボンニュートラルを展望しつつ、2030年を中間点と位置づけた経営計画「Challenge2030」の達成に向けて、北ガスグループの総力を結集して挑戦していく

Challenge

1

省エネを基盤としてあらゆる手段、可能性を探りながら、脱炭素社会への備えを進めていきます

Challenge

3

地域資源の活用に北ガスグループの総力をあげて取り組み、全道への展開と新たな事業の可能性を追求していきます

Challenge

5

次代を担う人材として実践的で高度な専門家集団等、北ガスグループ全体での人材育成を推進していきます

Challenge

2

情報プラットフォームの構築により省エネの定量化と価値化を図り、量の拡大に依存しない価値創造型の事業基盤を構築していきます

Challenge

4

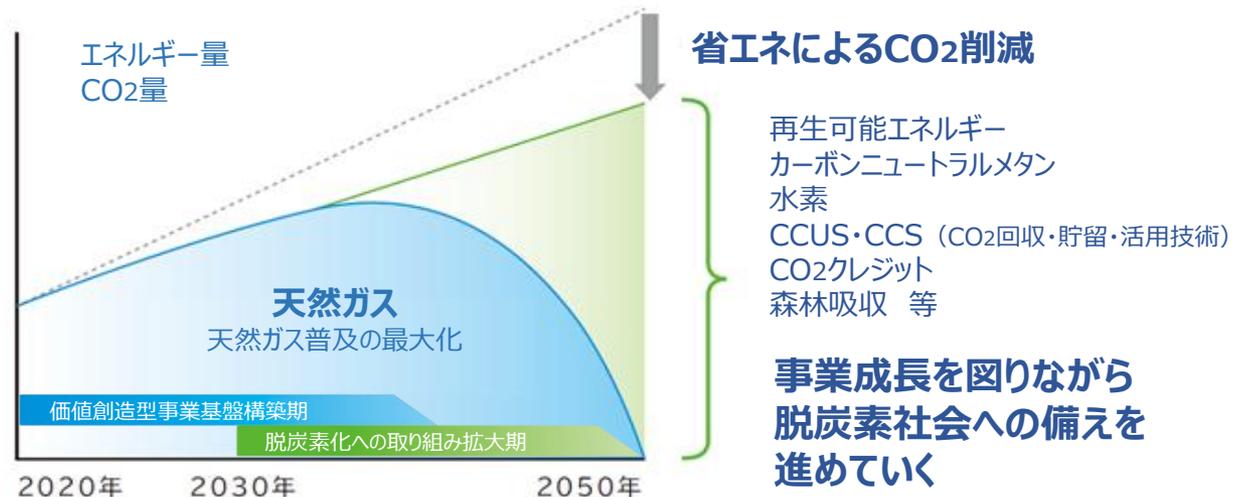
非効率・不合理なものを排除し、DXを最大限活用、機能させ、業務改革を遂行していきます

Challenge

6

社会の急激な変化や災害等に迅速・柔軟に対応できるよう、DXの活用により意思決定の迅速化を図っていきます

総合エネルギーサービス事業の推進による機能的で効果的な省エネと2030年以降の早期にCO₂ピークアウトを目指しあらゆる手段、可能性を探り、備えを進めていく



1 総合エネルギーサービス事業の進化による分散型社会の形成

- ・天然ガス普及の最大化と徹底的な省エネの訴求
- ・「ガスマイホーム発電 + エネルギーマネジメントシステム (EMS)」の標準化
- ・都心部再開発における分散型EMSの導入促進
- ・デジタル活用によるお客さまサービスの強化



ガスマイホーム発電「コレモ」



札幌市北4東6周辺地区における地域エネルギーマネジメントシステム

2 カーボンニュートラルへの挑戦

- ・省エネの定量化と価値化
- ・カーボンニュートラルエネルギーの提供
- ・低・脱炭素に資する次世代技術への挑戦
- ・再エネ電源開発と地域の低・脱炭素化



稚内風力発電所



上士幌町におけるエネルギー地産地消型エネルギーモデル

3 デジタル技術の活用による事業構造変革

- ・業務プロセスの見直しと事業コストの徹底的な削減
- ・環境変化を踏まえた地域に適した事業インフラの構築
- ・高度な専門性を有する人材・組織への変革



EMINEL



ガススマートメーター

次世代プラットフォームを活用した事業構造変革

- ・あらゆる情報を高度に連携、需要と供給を最適化
- ・業務プロセスを抜本的に変革し、高付加価値型の強固な事業基盤を構築

